

来年春から、あいの風とやま鉄道魚津駅で流れる

「列車到着メロディ」が決定！！

来年春、魚津の玄関口・あいの風とやま鉄道魚津駅で流れる「列車到着メロディ」が決定しました。

魚津に伝わる民謡「せりこみ蝶六」の特徴をとらえつつ、列車を待つ方々の耳に快く響くメロディを募集したところ、全国から 73 曲の応募があり、選考委員会（8/10 開催）の審議を経て、最優秀曲として中村孝幸さん（東京都杉並区在住）の

「Uozu Chime」（うおづ チャイム）が選ばれました。

今後は、最優秀曲の原曲をあいの風とやま鉄道へ送り、来年春からのメロディの放送に向けて準備を進めていただきます。



最優秀曲は、
「Uozu_Chime」 です！

(最優秀作品 作者プロフィール)

氏名	中村孝幸さん
住所	東京都杉並区
年齢	58 歳
職業	自営業

【受賞のコメント：最優秀曲作者 中村さんから】

私の制作したメロディが、魚津駅の到着メロディとして採用されるということは、本当に嬉しく、光栄に思います。

駅を利用される皆さんに親しんでいただければ、ありがたいです。

【曲のコンセプト】

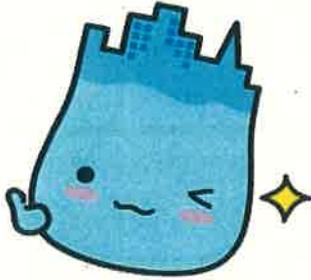
こだわった点は「せりこみ蝶六」のどの部分をチョイスするか、音色はどのような音にするかということです。

印象が暗くならない様、きらびやかな音色を使用しました。また、メロディが駅で繰り返し流れることを想定し、ループ再生に対応したフレーズにしました。

◆「選考委員会特別賞」について

また、今回の選考では、当初予定のなかった「選考委員会特別賞」を設けることといたしました。

選考の過程で、「最優秀となった曲とタイプが異なるものの、せり込み蝶六の特徴をよく捉え、若い方が情熱を持って作ってくださった作品である」ことから、急きょ賞を設けることとなりました。



選考委員会特別賞は

「**せり込み蝶六**～^{ゆやくかんき}踊躍歓喜～」です！

(選考委員会特別賞 作者プロフィール)

氏名 柳田淳記 (やなぎた じゅんき) さん

住所 東京都練馬区

年齢 15歳

職業 中学3年生

【受賞のコメント：選考委員会特別賞 柳田さんから】

僕のために急きょ「選考委員会特別賞」を設けていただき本当にうれしいです。
18曲制作してやりがいを感じることができました。
選考に携わっていただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

【曲のコンセプト】

どうすれば駅を利用される方が安心できるのか、楽しめるのか、愛着を持てるのか、この3つをコンセプトに制作しました。

特に賞をいただいた作品では、三味線や和楽器を用いて原曲の雰囲気を取り込み、ハーブをいれて曲全体を滑らかにしました。

また原曲にはないベースのパートを入れてオリジナル感を出しました。ですが、あまり音を重ねすぎると、騒々しくなってしまうので苦労しました。

◆参考：列車到着メロディ募集の概要

【募集期間】平成28年6月14日から7月29日まで

【応募曲数】73曲

⇒魚津せり込み蝶六保存会による予備選考を実施し、10曲で本選考を実施
(内訳)

- ・県内17 (内訳：魚津市5、富山市6、滑川市3、
高岡市・射水市・黒部市各1)
- ・県外55 (内訳：東京都27、京都府11、埼玉県6、
神奈川県・新潟県・愛知県各2、
北海道・宮城県・静岡県・大阪府・奈良県各1)
- ・住所不明1

【応募者数】 32人

うち複数応募

18曲	1名
9曲	1名
3曲	2名
2曲	5名

【選考過程】

予備選考で10点に絞り、8月10日に若林・在来線等対策連絡協議会幹事長、木下魚津市観光協会会長、水田魚津飲食業組合 組合長、嶋川魚津せり込み蝶六保存会副会長ほか、委員8名で構成する「列車到着メロディ選考委員会」を開催し、その後、原曲の権利を市へお譲りいただく契約を行った後、最優秀曲を決定しました。

(事務担当) 商工観光課

交通政策係 亀田 (TEL23-1380)